



平成25年2月21日

地域医療充実のため「小児急性疾患学講座」(寄付講座)を新設

概要：広島県及び福山市からの要請を受け、福山・府中二次保健医療圏における医療提供体制の課題と解決策に関する調査研究、及び地域の小児救急医療を担う医師の育成等を目的として、本年4月から5年間、本学大学院医歯薬学総合研究科に「小児急性疾患学講座」の設置を予定しています。

講座運営等に必要な経費は、広島県及び福山市からの寄付金で賄い、専任教員を2人配置し、福山・府中二次保健医療圏の基幹的病院を実践フィールドとして、教育・研究を実施するというものです。

<寄付講座の概要>

寄付講座名称 小児急性疾患学講座
設置予定期間 平成25年4月1日～平成30年3月31日(5年間)
寄付者 広島県及び福山市
寄付金額 1億円(各年20,000千円)
教育研究内容

- 福山・府中二次保健医療圏の基幹的病院を中心とした医療機能相互の機能分担と連携による効果的な小児救急医療体制と医師の効果的な配置システムを構築する。
- 地域の小児救急医療を担う医師の育成を目的として、魅力的な小児科医育成プログラムを策定する。
- 地域の小児救急医療への理解を深めるため、地域住民への普及・啓発を行う。

<その他>

寄付講座の設置が正式に決定した後、本学学長、広島県知事及び福山市長による「寄付講座の設置に関する協定」締結式を本学において開催する予定です。

詳細は、おっとお知らせします。

<お問い合わせ先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等
学務課研究協力グループ総括主査 川口克己
(電話番号) 086-235-7982
(FAX番号) 086-235-7045